The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	Dansk Sprognævn（デンマーク国語審議会・研究所）の活動について ： Dansk Sprognævn研究員Anne Kjærgaard氏の講演をもとに
Author(s)	大辺, 理恵
Citation	IDUN ー北欧研究ー. 2013, 20, p. 85-97
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/95525
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

Dansk Sprognævn（デンマーク国語審議会・研究所）の活動について[1]

－ Dansk Sprognævn 研究員 Anne Kjærgaard 氏の講演をもとに －

大辺 理恵

1. はじめに

2010 年 8 月 1 日，デンマーク国語審議会・研究所 (Dansk Sprognævn) 研究員である Anne Kjærgaard 氏を招聘し，大阪大学箕面キャンパスにて「デンマーク国語審議会・研究所の歴史」及び「公共機関におけるデンマーク国語審議会・研究所の活動」という題目で２つの講演をして頂いた．以下では，Kjærgaard 氏による講演をもとにデンマーク国語審議会・研究所が現在行なっている活動を情報の収集・管理・公開という観点から紹介したいと思う．[2]

2. デンマーク国語審議会（・研究所）の歴史およびその活動[3]

デンマーク国語審議会の発足は 1955 年のことである．それに先立つこと 1944 年にはスウェーデンでスウェーデン国語審議会 (Nämnden för svensk språkvård) が，そして 1952 年にはノルウェーでノルウェー国語審議

---

[1] 本稿では，Dansk Sprognævn が運営に携わっているサイトを紹介するにあたって，それらのサイトから複数の図・イラストなどを引用しているが，引用に際しては Dansk Sprognævn 研究員 Anni Mortensen 氏より許可を頂いた．

[2] Anne Kjærgaard 氏の講演は，デンマーク国語審議会・研究所設立 50 周年を記念して出版された，国語審議会・研究所の 50 年の歩みについて Henrik Galberg Jacobsen 氏によってまとめられた文献 *På sproglig grund* を参考にしているため，これ以降の記述ではこの文献と関連が認められる箇所については参考個所を明記する．

[3] 「デンマーク国語審議会（・研究所）」という表記の仕方について，ここで少し説明を加えておきたい．1955 年の Dansk Sprognævn 設立当初は，当機関は「国語審議会」としての機能を持つのみであった．国語審議会でデンマーク語に関する様々な専門的な問題を取り扱う専門職員は，実際には大学で働く研究者であったが，当時はそれぞれの所属機関から amanuensis（特任助手）という形で雇用されていた（給与に関しても国語審議会から支給されることはなく、それほど魅力的な職ではなかったと，Jacobsen (2005: 99f.) にある）．1988 年になってようやく amanuensis という形ではなく，seniorforsker（上級研究員）という形での雇用となり，Dansk Sprognævn に正式に（給与の支給も含めて）雇用される形となった．したがって，表記がややこしくなってしまうが、「デンマーク国語審議会」は 1955 年～1987 年までの Dansk Sprognævn の日本語訳，そして「デンマーク国語審議会・研究所」は 1988 年以降の Dansk Sprognævn の日本語訳，「デンマーク国語審議会（・研究所）」は上記２つを包括するものとして理解されたい．

会 (Norsk språknemd) が設立されていた.[1] この２カ国における国語審議会の発足により，スウェーデンそしてノルウェー両国の言語学者から，デンマークにおいても国語審議会の設立を要望する声が高まっていた．その要望に応える形で1955年に当時の教育相Julius Bomholtによりデンマークに国語審議会が設立されるに至った (Jacobsen 2005: 9).[2]

2.1. デンマーク国語審議会設立時の課題

デンマーク国語審議会の設立当初，彼らに課された課題は，以下に示すように５つにテーマに集約することができる．

① デンマーク・スウェーデン・ノルウェーの３カ国間における各国語審議会の連携について
② デンマーク語の正書法について
③ 国語としてのデンマーク語への関心の向上及び知識の普及について
④ 1950年以降の現代デンマーク語史の記述について
⑤ 国語としてのデンマーク語をめぐる言語政策・言語計画について

以下では上記の５点に順に焦点を当てて記述していくこととする．

2.2. 北欧３カ国における各国語審議会の連携

スウェーデンに始まり，ノルウェーそしてデンマークとほぼ時を同じくして国語審議会が設立された理由の１つとして，この３カ国における言語学者たちが「北欧３カ国における各国語研究機関の連携の必要性」を感じていたことが挙げられる．その背景には，言語史的に見て非常に近しい関係にある，デンマーク語・スウェーデン語・ノルウェー語が，隣国同士がそれぞれの国語を使用して支障なくコミュニケーションを行なえる程度に，言語的に近しい関係であり続けることができるようにしたい，という意図があった (Jacobsen 2005: 9f., 72f.). その活動の一環として，1954年から現在に至るまで毎年開催されている「北欧諸語間の国語審議会会議 (Det nordiske sprogmøde)」が挙げられる.[3] この会議において発表された研究内

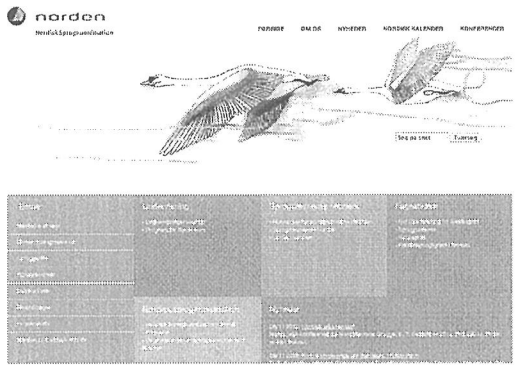
---

[1] スウェーデン国語審議会は現在では，名称をSpråkrådetに変更している．またノルウェー国語審議会も現在では名称をSpråkrådetに変更している．

[2] デンマークにおける国語審議会の設立を要望する声は，国外からだけではなく，例えばLis Jacobsenや，デンマーク国語審議会の初代会長を勤めることになるPeter Skautrupなどの国内の言語学者たちからも上がっていた (Jacobsen 2005: 9).

[3] 現在ではデンマーク・スウェーデン・ノルウェー以外にも，フィンランド，アイスランド，フェロー諸島，グリーンランドにおける国語審議会もこの会議に参加をしている．

容などは，1970 年以降 *Språk i Norden* という論文集にまとめられている.[1] また，「北欧諸語間の各国語審議会における連携」を目指した活動に関する情報を公開する場として，現在は以下のサイトが，主としてデンマーク国語審議会・研究所によって運営されている.



http://nordisksprogkoordination.org より

このサイトでは，スウェーデン，ノルウェー，デンマークの 3 カ国間だけに留まらず，アイスランド，フェロー諸島，フィンランドそしてグリーンランドを含んだそれぞれの国の国語審議会における共同のプロジェクトについて，プロジェクトの目的・進捗状況・成果などが公開されている.

2.3. デンマーク語の正書法

デンマーク国語審議会（・研究所）では，デンマーク語正書法辞典の編纂も主要な業務の 1 つとされてきたが，ここではその歴史的な背景について少し触れておきたい.

1948 年に当時の教育相 Hartvig Frisch によって，正書法改正が行なわれた．この 1948 年の正書法改正は主に，(1)名詞を大文字ではなく小文字で書き始めること，そして(2) aa という綴りの代わりに å という文字を採用すること，を扱っていた．しかしながら，デンマーク国語審議会が設立された 1955 年には，まだこれらの改正点が当時の正書法辞典には反映されていないという問題が生じており，新たな正書法辞典の編纂が急務とされていた (Jacobsen 2005: 10).[2]

当時，Frisch 教育相による正書法改正を反映させた正書法辞典の編纂を行なうはずであった正書法作成委員会は，委員会内の内輪もめが原因となって

[1] http://nordisksprogkoordination.org/temaer/tidsskrifter-og-boeger/spraak-i-norden-publikationer では論文集の目次のみ閲覧が可能となっている.

[2] 1955 年当時に使われていた正書法辞典は，教育省管轄の正書法作成委員会により 1923 年に出版，そして 1929 年にその改訂版が出版されたもので，1948 年の正書法改正を反映してはいなかった.

1948 年に解散となり，1953 年になってようやく 1948 年の正書法改正を反映させた正書法辞典の編纂にとりかかる組織の編成が行なわれ，彼らにより新たな正書法辞典の草案が練られたのであった (Jacobsen 2005: 10ff.).

1955 年にデンマーク国語審議会が設立されたことをうけて，上述の正書法辞典の編纂の仕事も，国語審議会へと移されることとなる．したがって，1955 年にデンマーク国語審議会から出されることとなった『デンマーク語正書法辞典 1955 (*Retskrivningsordbog* 1955)』は，実際の編纂作業は国語審議会の設立以前に既に行なわれていたものを，国語審議会の名前で出版したものだったのである (Jacobsen 2005: 111, 115).

『デンマーク語正書法辞典 1955』から約 30 年が過ぎた 1986 年には，デンマーク国語審議会が正式に編纂に取り組んだ『デンマーク語正書法辞典 1986 (*Retskrivningsordbogen* 1986)』が出版された．さらに 10 年後の 1996 年には，『デンマーク語正書法辞典 1986』に，特にコンマ法に関して大幅な改正を加えた第 2 版が出版された．尚，5 年後の 2001 年には更なる改正を含んだ第 3 版が出版され，2012 年には最新版である第 4 版が出版されている．

2. 4. 国語としてのデンマーク語への関心の向上及び知識の普及

先に述べた 2 つの課題は，デンマーク国語審議会が設立された当時の喫緊の課題であったが，それらの課題とはまた別に，彼らは，「デンマーク国民に対してデンマーク語に関する専門的な知識を提供する機関」という役割も担わなければならなかった (Jacobsen 2005: 12).

その活動の一環として，国民がデンマーク語の様々な事柄に関して質問ができるよう，「質問ダイヤル (spørgetelefon)」を設けてられている.[1] 毎週月曜日から木曜日まで，10 時から 12 時そして 13 時から 15 時の間，研究員が交代制で質問当番となり電話口で待機している．

質問内容は多岐にわたるが，国語審議会設立当初は正書法，特に語の綴り方に関する質問が多く見られたが，1996 年以降は新コンマ法が導入されたこともあってか，コンマに関する質問が増えてきたようである (Jacobsen 2005: 146f.).

現在では，デンマーク国語審議会・研究所へは，「質問ダイヤル」を使って質問する以外にも，メールや封書などで質問をすることも可能である．余談であるが，筆者自身も修士課程の学生であったときに，デンマーク語に関する質問を封書でデンマーク国語審議会・研究所へと送った経験がある．

[1] 実際の電話番号は，(+45) 33747474.

後日，その質問に対する答えが，メールで筆者のもとへと届いたときには，喜びと同時に海外からの質問にも対応してくれるということに驚いた．

2.5. 1950 年以降の現代デンマーク語史の記述

デンマーク国語審議会（・研究所）では，正書法辞典の編纂に伴って，以下のような業務も必要とされてきた．

- デンマーク語の語彙の綴りにおける変化に着目する
- デンマーク語の語彙の語尾変化における変化に着目する
- デンマーク語の語形成の方法における変化に着目する

以上の 3 点に加えて，デンマーク語で新たに作られた語，あるいは外国語から新たに取り入れられた語，いわゆる新語についても，次の版の正書法辞典に組み込むか組み込まないかという点で，注意が払われてきた (Jacobsen 2005: 12).

新語の収集については，1950 年以降の現代デンマーク語史についての記述という点で，業務として必要とされてきた．デンマーク国語審議会設立の翌年 1956 年には，1919 年より編纂が行なわれていたデンマーク語最大の辞書 *Ordbog over det danske Sprog* が完成した．この辞書は，1700 年から 1950 年頃までのデンマーク語について記述した辞書である．この辞書の完成後には，デンマーク国語審議会（・研究所）は，新たに使われ出したデンマーク語について，さらにはデンマーク語に見られる様々な変化について，詳細に記述し分析していくという役割も担うこととなったのである (Jacobsen 2005: 13).

2.6. 国語としてのデンマーク語をめぐる言語政策・言語計画

言語政策 (sprogpolitik) も言語計画 (sprogplanlægning) もある言語状態を保持するあるいは変えることを目的としているが，現在デンマーク国語審議会・研究所では，言語政策そして言語計画をそれぞれ以下のように定義している (Dansk Sprognævn: 19).

言語政策：　言語使用者に対してトップダウン式に与えられる目標などを扱う．例えば，「皆がデンマーク語も英語も使えるようにならなければならない」，「国境付近のドイツ語などの言語的マイノリティや手話などの視覚言語に対しては特別な配慮が払われなければならない」など．

言語計画：　言語政策として掲げられた目標を実際にどのように実現していくのかという方法について扱う．例えば，「例えば公的機関では英語そしてデンマーク語の両言語で情報が与えられなければならない，というように市民の言語活動を規制する法律を制定する」，「デンマーク語以外の言語においての母語教育に対して公的な金銭的支援が与えられるようにする」など．

Jacobsen (2005: 13f.) は，デンマーク国語審議会（・研究所）は言語政策に直接的に関与することはないとしながらも，国語審議会の設立に際しての背景を考えれば，「北欧諸国，特にスウェーデン，ノルウェー，デンマークの３カ国間における各言語間の近接性を保持していくこと」また「デンマーク語における公式な正書法の確立」などは，明らかに言語政策的な色彩を帯びた目的であることも認めている．その上でデンマーク国語審議会・研究所は，もしデンマーク語がデンマークの公用語として何らかの危機に直面することがあるような場合には，デンマーク語の地位を守るべく行動する必要があると述べている．

2. 6. 1. 言語政策の実状

Anne Kjærgaard 氏による講演では，彼女自身の博士論文で取り扱ったテーマについても講演して頂いた．このテーマはまさしく言語政策に関連したもので，実際にデンマークの公的機関で働く人々の言語使用を例にとり，言語政策がどのように機能しているのかということについて取り扱っている．

1960 年代後半から，いくつかの公的機関においては，公的機関から市民へのお知らせなどでは，「受け手側がより理解しやすいような」デンマーク語の文章を使うようにという指導がなされてきた.[1] Kjærgaard 氏は公的機関として，コペンハーゲン市の都市デザイン課およびデンマーク海事・商事最高裁判所を例にとり，その２つの機関において言語政策がどのように機能しているのかについて調べている．

Kjærgaard 氏が調査した結果，「受け手側に理解しやすいような」デンマーク

[1] 受け手側に分かりやすいデンマーク語というのは，Kjærgaard 氏によれば以下のような例で説明されている．以下では，「郵送されるべき資料がまだ送られてきていないので，その資料を送って下さい」という主旨のデンマーク語文が２通り挙げられている．(1) が受け手にとって分かりづらいデンマーク語の例として挙げられており，受け手にわかりやすいように，(1)を(2)のように書き換えることが推奨されていた．

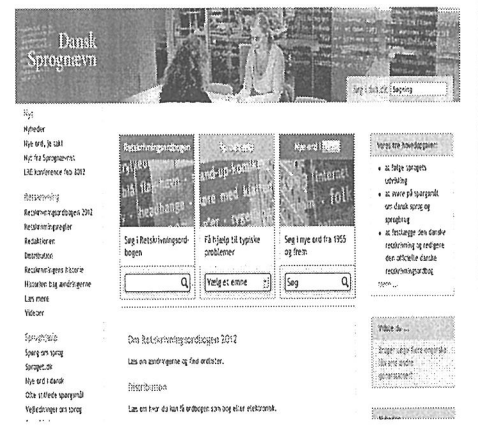
(1)　Materialet ses ikke at være modtaget hvorfor sagen venligst bringes i erindring.

(2)　Vi har ikke modtaget materialet og beder dig derfor sende det til os.

語の使用についての指導が入る前と後では，職員の言語使用に目立った変化は見られなかったということである．その理由は様々考えられるが，結論としては言語政策を浸透させる際の困難さ，つまりある言語使用者の言語使用に対して他者が意図的に変更を加えようとする際の難しさが指摘されており，言語政策を遂行するにあたっては政策の策定だけではなくその実行に際して様々な細やかな指導が必要なのではないかと指摘している．

3. デンマーク国語審議会・研究所の情報公開・情報収集の方法

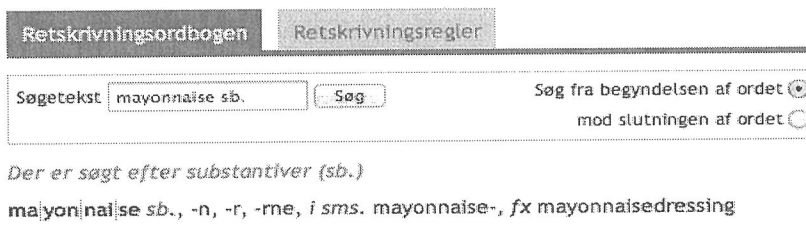
ここでは，現在デンマーク国語審議会・研究所が運営しているホームページを例に，彼らの情報公開の方法および情報収集の方法について取り上げたい．まず右に，デンマーク国語審議会・研究所のホームページのトップページを挙げておく．トップページの中心部にはそれぞれ左から，「正書法辞典」，「デンマーク語に関するよくある質問」そして「新語」に関して各自が検索機能を使って必要な情報が得られるように設計されている．



www.dsn.dk より

3. 1. 正書法辞典

正書法辞典の検索機能には，2012 年に出版された『デンマーク語正書法辞典第 4 版』が反映されている．以下の図では，検索ボックスの中に mayonnaise と書き入れた場合の結果が表示されている．



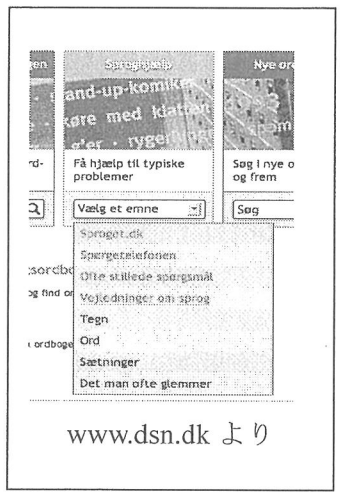
www.dsn.dk より

情報としては，品詞，性，複数未知形の語尾，複数既知形の語尾，さらに合成語を形成する際の形態，及びその例語が挙げられている．

また，正書法辞典には，それぞれの語の綴り方および変化形についての情報が載せられているだけでなく，デンマーク語の正書法に関連する様々な規則について書かれた箇所もある．デンマーク国語審議会・研究所のホームページでは，それらの規則を一覧できるようになっており，右図のようにテーマごとに分かれて掲載されている．

www.dsn.dk より

3.2. デンマーク語に関するよくある質問コーナー



www.dsn.dk より

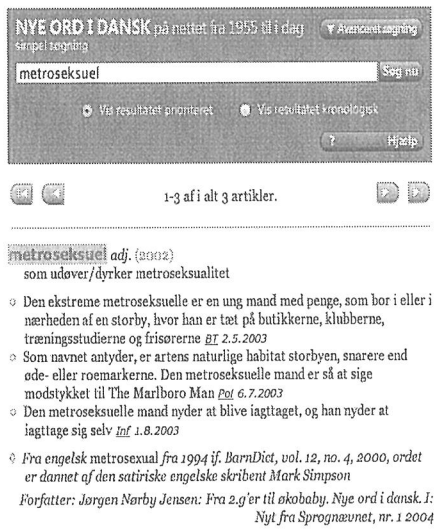
左図は，デンマーク国語審議会・研究所が運営するサイトのトップページに置かれている，「デンマーク語に関するよくある質問コーナー」である．
デンマーク語に関して何らかの質問がある場合に，まずここでどのような内容について知りたいのかを選択することができる．

質問内容について選択すると，それぞれのテーマに関するページへと進んでいくことができる．

3. 3. Nye ord：「新語」について

トップページでは新語についても検索することができる．右図では，metroseksuel という単語が検索ボックスの中に入れられている．この語について検索すると，以下のような説明のページへと進む．

www.dsn.dk より



www.dsn.dk より

左図の説明を見ると，metroseksuel という単語が 2002 年から使われ始めたことが分かり，実際にその単語が使われている例文も複数挙げられている．[1]

また，デンマーク国語審議会・研究所のホームページでは，右図に見られるように，ユーザーから新語についての情報を集めてもいる．一般のデンマーク人が，各々が「これは新しいデンマーク語だ」と思った語彙や表現について，国語審議会・研究所に報告することができるようになっている．このようにして，デンマーク国語審議会・研究所

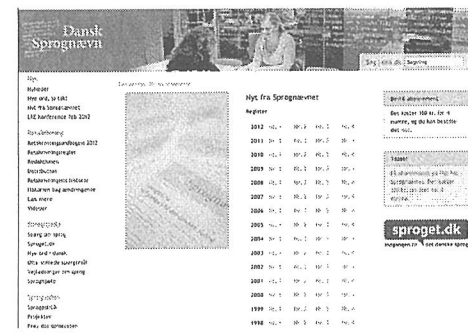
www.dsn.dk より

[1] デンマーク語の metroseksuel は，「若く，外見やファッションそして住環境にこだわりを持つ，都会派志向の男性である」ことを指す形容詞である．

は一般への情報の公開だけに留まらず，一般からの情報の収集にも努めている．

3.4. Nyt fra Sprognævnet

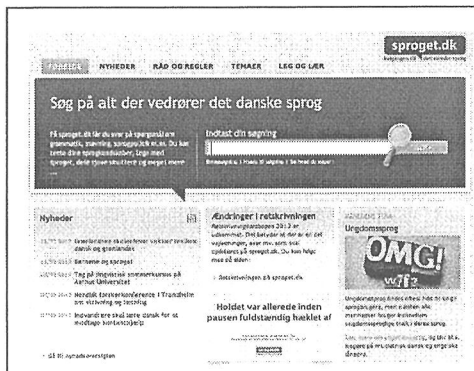
デンマーク国語審議会・研究所では，年に4回（3月，6月，9月，12月），*Nyt fra Sprognævnet* という季刊誌を発行している．購読することも可能であるが，1985 年以降に発行されたものに関しては，ホームページ上で無料で閲覧できるようになっている．



www.dsn.dk より

3.5. sproget.dk

2003 年に文化省管轄の言語政策委員会により，*Sprog på spil – et udspil til en dansk sprogpolitik* という報告書がまとめられ，近年デンマークにおいて益々勢力を拡大しつつある英語に対してデンマーク語の地位を保持していくために様々な場所でのデンマーク語の使用についての提案がなされた．その一環としてデンマーク国語審議会・研究所およびデンマーク語・文学協会 (Det Danske Sprog- og Litteraturselskab) によって共同で製作されたサイト，sproget.dk がある．以下はそのサイトのトップページである．



www.sproget.dk より

このサイトには，デンマーク語に関する様々な情報が，デンマーク国語審議会・研究所のホームページとはまた違った形で集約されている．例えば毎月ごとにテーマを取り上げて，そのテーマに関する記事などを掲載している．2013 年 3 月時のテーマは「若者の言葉」で，このテーマに関する様々な記事が読めるようになっている．

また，この sproget.dk でも単語の検索をすることが可能である．例えば jordbær という語を検索すると，まず以下のように，3 種類の辞書，*Retskrivningsordbogen*（正書法辞典），*Den Danske Ordbog*（1955 年以降現

在までの現代デンマーク語辞典），*Ordbog over det danske Sprog* において，当該の単語がどのように記述されているのかを閲覧できるようになっている．

Ordbøger

Retskrivningsordbogen

1. jord|bær *sb.*, -ren, jordbær, -rene *(en plante)*, *i sms.* jordbær-, *fx* jordbærbed
2. jord|bær *sb.*, -ret, jordbær, -rene, *i sms.* jordbær-, *fx* jordbærgrød

Den Danske Ordbog

- jordbær sb. itk. og fk. (se hele artiklen i DDO)
  1. sød, rød frugt fra jordbærplanten med små, lyse kerner på overfladen;

Ordbog over det danske Sprog

- Jordbær, et. flt. d. s. (ænyd. d. s., fsv. iordhbær, oeng. eorþberige, ty. erdbeere, holl. aardbezie; til Jord 2.3; navnet, fordi bærrene sidder meget nær ved jorden)
  1) den røde, spiselige frugt (frugtbunden) af planten Fragaria (se bet. 2). Holb.Berg2.

  (... se hele artiklen i ODS)
- Jordbær-, i ssgr. || af de mange ssgr. kan (foruden de ndf. anførte) nævnes: 1. til Jordbær 1, især betegnelser for retter, desserter, drikke af jordbær(saft), fx. Jordbær-drik, -fromage, -gelé, -grød, -is, -likør, -limonade, -mos, -suppe, -syltetøj, -tærte, -vin. 2. (... se hele artiklen i ODS)

www.sproget.dk より

さらに，辞書による説明に加えて，デンマーク語のコーパス KorpusDK における実際の使用例の一部も見られるようになっている．

Teksteksempler

Korpus

BEMÆRK: Teksteksemplerne fra Korpus er IKKE nødvendigvis i overensstemmelse med gældende retskrivning.

- Her ses de første 10 tilfældige af i alt **388** eksempler.
  Klik her for at se eksemplerne i KorpusDK eller for at præcisere søgningen yderligere.

time. Grønthandleren taler entusiastisk om store, israelske	jordbær til 18-20 kr. for en bakke, der
en velsen portion med jordbærsauce, et frisk	jordbær og flødeskum. Anna ærgrer sig over at
at vi- som det er tilfældet med	jordbær- kan få dem hele året. Torvehallen er
placeret. især mine sommerbær i sorbetis med	jordbær var et helt lille kunstværk med overskårne
at hjælpe med en naturlig forklaring på	jordbær- sommerens foretrukne dessert. Forklaringen vil blive bragt
og valnøddekage med nougatfyld og friske danske	jordbær. Opskrifterne findes på Tekst-TV fra 340. Danny
Stilles på kø og serveres til rødvinssyltede	jordbær eller blåbær. Opskriften rækker til 4-6 personer,
violer. Servér sprød fløte til. Skovmærkemousse med	jordbær 1 æg- 25 gå sukker- 2,5 dl
og evt. citronsaft og dekorér med kvarte	jordbær og en lille bladkrans af skovmærker. Portionen
bedst. Fra Italien kommer også de bedste	jordbær- modne- til 20 kr. pr. halvkg. De

www.sproget.dk より

また，デンマーク語の不定代名詞 nogen について検索をすると，辞書による単語の説明や使用例だけでなく，nogen の用法に関してよく取り上げられる問題についての情報も提供されるようになっている．

Typiske problemer

Nogen eller nogle : uddybning
Sådan løser du dine problemer med nogen og nogle

Nogen eller nogle

www.sproget.dk より

加えて nogen に関して専門家によって書かれた論文・記事についての情報も載せられおり，タイトルをクリックすれば，その論文・記事を閲覧することが可能となっている．

Artikler mv. =

SprogbrevetDR

Nogen og nogle
af Erik Hansen, juni 1988

www.sproget.dk より

4. おわりに

最後に，現在のデンマーク国語審議会・研究所の活動に見られる情報の収集・管理・公開という点に関して筆者自身の気がついた点について少し述べたいと思う．

まずはデンマーク国語審議会・研究所のホームページであるが，そこでは彼らの活動に関連した様々な情報が閲覧できるようになっているだけでなく，一般のデンマーク人からも質問や新語に関しての情報を国語審議会・研究所に送ることができるようになっており，ここには双方向の情報の流れを見て取ることができる．研究者からの一方的な情報の供給ではなく，一般のデンマーク語話者と研究者とがデンマーク語についての様々な情報を共有する場として機能している点が，デンマークらしいと言えるかもしれない．

また，sproget.dk については，これまで別々の場所で検索しなければならなかった情報などが，一カ所に集約されているという点で，外国人のデンマーク語学習者にとっても，非常に有益であると思われる．

Om Dansk Sprognævns historie og nævnets aktiviteter

- på baggrund af Anne Kjærgaards foredrag ved Osaka Universitet sommeren 2011 -

Rie Obe

Resumé

Denne artikel skal læses som en rapport om Anne Kjærgaards foredrag om Dansk Sprognævns historie og hendes ph.d-afhandling, *Sådan skriver vi – eller gør vi?*. Foredraget blev holdt i august 2011 ved Osaka Universitet. I denne rapport har jeg først sammenfattet baggrunden for Dansk Sprognævns stiftelse. Dernæst har jeg opridset fem vigtige emner eller opgaver Dansk Sprognævn har beskæftiget sig med siden Sprognævnet blev etableret i 1955. Til sidst har jeg skitseret hvilke informationer man kan finde og søge på Sprognævnets hjemmeside og sproget.dk.

参 考 文 献

Dansk Sprognævn. 2012. *Dansk Sprogs status 2012*. Dansk Sprognævn: København.

Jacobsen, Henrik Galberg. 2005. *På sproglig grund. Dansk Sprognævn fra a til å 1955-2005*. Syddansk Universitetsforlag: Odense.

Kulturministeriet. 2003. *Sprog på spil – et udspil til en dansk sprogpolitik*. Kulturministeriet: København.